

言葉は7%…

この話はちょっと複雑で伝えるのが難しいのですが…

例えば、仕事でもプライベートでも何でもいいのですが、自己紹介などであなたが相手に「よろしくおねがいします」などと言っている場面を想像してみてください。

…その時の「よろしくおねがいします」の言葉には、どんな意味を込めていますか？

もちろん、「そんなこといちいち考えてないよ」と言われると思うのですが、無意識に何かしらの意味を込めて言っているはずなんですね。どんな意味なのかというと、普通の人には「よろしくおねがいします」に対して、たとえば「自分に対して良い印象を持ってくださいね」のような感じの意味を込めています。もっと言うと、相手にへりくだって「お願いを」しているということです。

重要なのは、「よろしくおねがいします」という言葉ではなく、そこにどんな意味を込めるか、ということです。

意味の込め方ひとつで、同じ「よろしくおねがいします」でも、まったく別の印象を相手に与える事になる

という話なのですが、以前した話で、相手(特に女性)とコミュニケーションを取る場合、言葉自体がそのコミュニケーションに与える影響は7%足らずで、ボディランゲージこそが、印象や伝えた内容の93%を決定づける、というものがありません。

Attraction Master Circle

Season1—本能的魅力の秘密

ということは、使う言葉自体はあまり気にしなくてもいいということです。基本的に、女性に対しては何を言ってもいいんですね。もちろんインダイレクトで自分自身の存在自体に興味を持たすことは重要ですが、ボディランゲージ(強いアイコンタクトや声、スピード等)の要素があれば、何を言っても言葉自体はあまり関係ないのです。

「SEX 好き?」とか「女性ってみんなオナニーするの?」とか聞いても全然OKだという事です。

ただ、「SEX 好き?」と聞いたあなたの声が弱くて、早口で、目が泳いでいて、大袈裟なジェスチャーをしていたら、ただのストーカーになってしまいます。しかし、そこに興味深いボディランゲージがあれば、同じ「SEX 好き?」でも、相手が受け取る印象や意味合いはまったく別のものになるのです。

「よろしくおねがいします」の話に戻しますが、女性に対しては特に、「好印象を持ってくださいね、どうぞよろしくおねがいしますね」という意味を含めた社交的なボディランゲージではなく、本能的魅力が感じられる強いボディランゲージで「よろしく」と言う事で、面接官のような立ち位置をキープする事ができるんですね。

ここに込められている「よろしく」の意味合いは、「俺の前では常に緊張しているよ、間違いをおかすんじゃないぞ、わかったな、じゃあよろしくな」みたいな感じですね。「ちゃんとしろよ」、と。

採用してくれた面接官に対して言う「よろしくおねがいします」と、面接官が採用した人に向かって言う「よろしくおねがいします」では全然意味合いが違いますよね。この違いを理解してほしいのです。

女性は特に、このボディランゲージを物凄く敏感に感じ取る生き物です。言葉なんてほとんど聞いていないと思うくらいが、ボディランゲージだけでコミュニケーションを取っていると思うくらいが丁度いいのです。

デートのリクエストは1分以内で

連絡先を聞き出す話を冒頭でしました。

それで、あなたは連絡先を入手したとします。じゃあ、どのタイミングで実際に連絡するのがベストだと思いますか？3日後くらいですか？それとも1週間後でしょうか？あるいは意表をついて「じゃあね」って別れた瞬間にかけて、「お、本当にかかった」とか言ってからかってやるのがいいですか？

別に正解はありませんが、たとえばナンパした相手やクラブの女性とかだと、大体翌日とか、印象が残っているうちに、というのがベストなタイミングだと思います。僕だったらそのくらいのタイミングでコンタクトを取ります。

じゃあ電話をかけた、と。で、ここでまた多くの男が犯すミスがあります、何かと言うと、“長話”をしようとするんですね。出来るだけ話を引っ張って、盛り上げて、印象付けようとするわけです。違います。そうではなくて、

1分で終わらせてください。

これは自分自身の、そして相手の時間をあまり無駄にたくないという個人的な感情も含まれているのですが、そもそも、「ねえ、今何してるの？」とか、「俺の事覚えてる？」とか、「こないだは楽しかったよ」とか、そんな会話には意味がないという事に気付かないといけません。

じゃあ、たった1分の中に何を喋るのかと言うと、開口一番、相手に「ちょっと今忙しくてあんまり時間ないんだけど・・・」という事を伝えます。俺は今忙しい中合間を見つけて電話してるんだ、という意味を伝えるわけですね。

Attraction Master Circle

Season1—本能的魅力の秘密

入口からしっかり自分のステータスをキープしておいてください。

「ねえ、今日は何してるの?」「俺の事覚えてる?」、これは「僕はヘタレちゃんです」と言っているのと同じだという意識を持ってください。

そして早速本題に入ります。いきなりデートのリクエストをしましょう。リクエストの仕方は、たとえばこんな感じ・・・

「来週は全部予定が埋まってて、今週も平日は忙しいからちょっと無理なんだけど、明後日の土曜日の夜の3時間だけなら空いてるから、その時會おうよ。會って飯でも食いながら、また面白い話しようぜ。予定會わなかったらまた電話して。じゃあね」

ガチャ・・・です。なぜこの流れなのか?普通に「今週の土曜日會おうよ」って言ってしまうとステータスが下がるじゃないですか。これはわかりますよね?「俺は基本的に忙しいんだけど、でもたまたま時間が空いてる日が近くあるから、その日に會おう」という感じの流れにすることで、

「ああ、この人は自分の人生を持っていて、ちゃんと自分のやることも持っているんだ。しっかりした人なんだ。でもその中で少し空いた時間を私にプレゼントしようとしてくれているんだ。わたしはチャンスを与えられているんだ」

こういう印象を与える事ができるんですね。まあ、これは無理矢理言語化しただけで、はっきりこうと思ってくれるわけじゃないですよ。あくまでこういう“印象”を与える事ができるという話です。また、これはある種のテクニックでもあるのですが、単純に「忙しいけど土曜日空いてるから」と言うのではなく、「土曜の“3時間だけ”空いてるから」と“限定性”を付ける設事で、女性の中にある余計な不安を払しょくするという効果もあります。